



1\_玉虫団地は、様々な光に灯され、幻想的な空間に包まれました。  
2\_クリスマスプレゼントをもらう子どもたち

## 玉虫団地でイルミネーション

12月22日、玉虫団地内にイルミネーションが点灯されました。このイベントは、玉虫地区の有志（代表：大倉隆利さん）が計画し、今年で11回目。大倉さんは「イルミネーションを見ることで、子どもたちの気持ちがいさぐさでも明るくなれば」との思いで実行。イベントの中で、配られたクリスマスプレゼントやビンゴゲームでは景品をもらい、子どもたちは楽しみました。参加した宮本誠勇くん（滝尾小3年）は「すごく楽しかった。また来たいです」と笑顔で話しました。

## ふねまるサンタぐるっとキャラバン

12月16日、御船昭和保育園（沖田昌史園長）にサンタ姿のふねまるがクリスマスプレゼントを持って遊びに来ました。これは、ふねまるが12日から22日まで県内の保育園や幼稚園を訪問し、キャラバン活動するものです。園児たちはふねまるダンスを元気に踊ったあと、クリスマスプレゼントをもらいました。その後、園児からふねまるへのお返しに、手作りの折り紙のメダルがプレゼントされました。



みんなふねまるダンス上手だったまる～！

## 震災復興もちつき大会

12月25日、吉無田高原緑の駅で震災復興を掲げる「もちつき大会」が開催されました。今大会は、NPO法人愛郷吉無田準備会（渡邊秀和会長）が地域おこしと町外の人たちに吉無田を知ってもらうため行われました。参加者は子どもから高齢者まで60人が参加。もちをつくとき、観客から「よいしょー！よいしょー!!」の掛け声で、場は盛り上がりました。八代から参加した工藤剛さんは、「もちつきは、見た目以上にきつかった。狙ったところにきねでうつのも苦労した」と話しました。昼食には、ぜんざいやぼたん鍋などが並び、参加者は最後まで満喫しました。



1\_あったかいぼたん鍋をもらう参加者  
2\_おじいちゃんとおばあちゃんと一緒にもちつきをする子どもたち



おもちをべったん！べったん!!

## 若葉保育園で親子もちつき

12月17日、若葉保育園（本田恵美子園長）で毎年恒例の親子もちつきが行われました。年長児とその保護者が対象。もちつきで使用されたもち米は、盛岡眞一さん（木倉）と福島則義さん（木倉）から提供されたもの。園児たちは、お父さんやお母さんと声を出しながら、協力してもちをつきました。ついたもちにあんこをいれて、おいしく食べました。「あったかくておいしいー！」ともちを頼る園児たち。おかわりもたくさんして、お父さん、お母さんと楽しみました。

## 年末警戒中異常なし!!!

12月28日から30日まで、町消防団（内村光宏団長、423人）が年末警戒を行いました。年末警戒は、毎年、年末の火災が多くなる時期に、消防団員が各詰所などに集まり、泊まり込みで警戒を行います。団員たちは積載車で広報活動を行い、火災予防を呼びかけました。内村団長は今年1年を振り返り、「災害では、団員と地域が一つにならないといけないと感じました。地域の人たちと絆を深めて、活動にあたってもらいたい」と熱く激励しました。



年末警戒で第4分団員を激励する内村団長

## 木倉地区 ウォーキング教室

12月18日、木倉地区公民館周辺にて、木倉地区健康づくり推進員（有馬利子代表）主催のウォーキング教室が開催されました。晴天のなか、参加者は70名。小学生から高齢者まで、さまざまな年齢の人が参加しました。ノルディック・ウォーク公認指導員の稲田眞一さんによる歩き方の指導を受けた後に歩き始め、途中休憩ではボランティアガイドの大森政一さんによる木倉地区の歴史の話がありました。参加者は「地区住民で交流しながら歩けたのが良かった。また開催したい。」と笑顔で話していました。



木倉の道を3km歩きました



▶(右から2番目)原口福次さん、(右から3番目)杉本末男さん

野鳥の森遊歩道整備に  
貢献されました

野鳥の森愛護会（原口福次さん、杉本末男さん（高木）、城戸久さん）が野鳥の森の遊歩道を整備されたことで、町から感謝状が贈られました。



▶表彰された米増孝博さん(右)

スポーツ推進委員に  
感謝状が贈られました

米増孝博さん（木倉）が町のスポーツ推進委員として30年活動されたことで、(公財)全国スポーツ推進委員連合から感謝状が贈られました。



指導者に教わりながら、球を打つ様子

## 高木学童でゲートボール教室

12月21日、高木学童保育うさぎクラブ横、JA倉庫跡地にゲートボール場ができたことで、うさぎクラブでゲートボール教室が開催されました。ゲートボール場は、高木ゲートボールクラブが全て手作りのもの。町ゲートボール協会の山中款会長は「一緒にプレーする仲間を増やして、いつかは対決したい」と嬉しそうに話し、子どもたちの指導にも熱が入りました。基本を教えてもらったあと、最後は子どもたちで試合を行いました。富永悠太くん（高木小5年）は、「プレーしていて楽しいです。毎日練習します。」と笑顔で話しました。